

- 問1 北陸地方を通る北陸新幹線の地理的特徴について、福井駅から長野駅までの各県庁所在地の並びと、その位置関係を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--------------------------------------|
| 1. 福井から北東へ向かうと金沢、長野の順に通る、最後に日本海側の富山へ至る。 | 2. 福井から北東へ向かうと金沢、富山の順に県庁所在地を通り、その後、内陸の長野へ至る。 | 3. 福井から東へ向かうと富山、金沢の順に県庁所在地を通り、その後、内陸の長野へ至る。 | 4. 福井から東へ向かうと長野、金沢、富山の順に県庁所在地が並んでいる。 |
|---|--|---|--------------------------------------|
- 問2 日本の主な工業地帯・地域における製造品出荷額の割合を示した統計において、機械工業が全体の約7割という突出した高さを示し、特に輸送用機械の製造が中心となっている工業地域はどこですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 1. 阪神工業地帯 | 2. 東海工業地域 | 3. 瀬戸内工業地域 | 4. 北九州工業地域 |
|-----------|-----------|------------|------------|
- 問3 日本の都道府県別の統計において、2005年および2010年の男性の平均寿命がともに全国で第1位を記録した都道府県はどこですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 滋賀県 | 2. 長野県 | 3. 沖縄県 | 4. 神奈川県 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問4 長野県などの中央高地では、標高が高い地域の冷涼な気候を利用して、レタスやキャベツなどの生産が盛んに行われています。平地の出荷時期が過ぎた夏から秋にかけて出荷時期を遅らせるこの栽培方法の名称として、最も適切なものを選択してください。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 抑制栽培 | 3. 二毛作 | 4. 近郊農業 |
|---------|---------|--------|---------|
- 問5 静岡県の産業構造に関する記述として、統計的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 県庁所在地に多くの大学が集中しており、サービス業の割合が製造業を大きく上回っている。 | 2. 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。 | 3. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが産業の中心であり、製造品出荷額の大部分を基礎素材産業が占めている。 | 4. 日本海側に位置する地理的条件を活かし、冬の積雪を水源とした稲作と、酒造などの食品工業が中心である。 |
|---|--|---|--|
- 問6 愛知県豊田市を中心に発達している工業の種類と、その工業が日本一の工業出荷額を誇る中京工業地帯において果たしている役割について、正しい説明はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 鉄鋼業が主軸であり、海外から輸入した原料を加工する大規模な製鉄所が産業の核となっている。 | 2. 自動車工業が盛んで、多くの関連部品工場が集まることで効率的な生産体制が築かれている。 | 3. 伝統的な陶磁器工業が発展しており、現在も中京工業地帯の出荷額の大部分を占めている。 | 4. 石油化学工業が中心であり、沿岸部に大規模なコンビナートが形成されている。 |
|---|---|--|---|
- 問7 石川県の中心都市である金沢市の成り立ちについて、その歴史的背景と現代の姿を説明したものとして最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 有力な寺院の参拝客が集まる門前町として発達し、現在は宗教文化の中心地となっている。 | 2. 加賀国に置かれた城下町を中心に発展し、現在も歴史的な街並みや伝統産業が色濃く残っている。 | 3. 北前船の寄港地となった港町として発展し、現在は日本海側最大級の工業港を有している。 | 4. 北陸街道の重要な宿場町として整備され、現在は高速道路が交差する交通の要衝となっている。 |
|--|---|--|--|
- 問8 山梨県の農業は、米や野菜に比べて果実の産出額が圧倒的に多く、漁業産出額が計上されないという特色があります。このような産業構造となっている理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 海に面していない内陸県であり、盆地の縁に広がる水はけの良い扇状地を利用して果樹栽培が行われてきたから。 | 2. 沿岸部での漁業が衰退したため、政府の指導により水田をすべて果樹園に転換したから。 | 3. 広大な平野を活用して、大規模な機械化による果物生産と輸出に特化する政策をとっているから。 | 4. 内陸県特有の冷涼な気候を活かして、米の代わりに高原野菜や果実の二毛作が広く行われているから。 |
|--|---|---|---|
- 問9 標高3000メートル級の山々が連なる日本アルプスは、日本の冬の気候に大きな影響を与えています。この地形がもたらす気候への影響について、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 季節風を完全に遮断するため、日本海側と太平洋側の両方において冬の降水量が極端に少なくなる。 | 2. 山脈の間を吹き抜ける風が弱まるため、中部地方の内陸部では冬でも湿度が高く維持される。 | 3. 標高が高いため一年中気温が変化せず、周辺の平野部に常に安定した温暖な気候をもたらす。 | 4. 冬の湿った季節風を高い山々がさえぎるため、日本海側に大雪を、太平洋側に乾燥した晴天をもたらす。 |
|--|---|---|--|
- 問10 富山県の西側に隣接し、日本海に突き出た能登半島を有する県の県庁所在地として正しいものはどれか、次の中から選びなさい。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 金沢市 | 2. 長野市 | 3. 新潟市 | 4. 岐阜市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 岐阜県の白川郷に見られる「合掌造り」の家屋は、屋根の形が手を合わせたような急傾斜になっています。このような独特な建築様式がこの地で発達した理由として、地理的な背景から説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 冬の積雪が非常に多く、屋根に積もった雪の重みによる倒壊を防ぐとともに、雪下ろしの負担を軽減するため | 2. 夏に発生する激しい上昇気流による雷雨から家屋を守り、雨水を素早く地面に流す必要があったため | 3. 日本海側から吹きつける強い季節風を受け流すことで、建物全体の揺れを抑えて耐久性を高めるため | 4. 山間部で平地が少ないため、屋根の傾斜を急にして建物の高さを出し、居住スペースを縦に広げるため |
|--|--|--|---|
- 問12 日本の都道府県別統計において、花の「きく」の出荷量が全国シェア28.7%で第1位であり、さらに自動車などの「輸送用機械器具」の出荷額でも全国シェア35.5%で第1位を占めている、中部地方の県はどこですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 沖縄県 | 3. 神奈川県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問13 日本の地方区分において、本州の中央部に位置し、県庁所在地である名古屋市を擁する愛知県が含まれる地方の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 関東地方 | 2. 近畿地方 | 3. 中部地方 | 4. 東北地方 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 福井から北東へ向かうと金沢、富山の順に県庁所在地を通り、その後、内陸の長野へ至る。	北陸地方の主要都市は日本海沿いに位置しており、北陸新幹線はこれらを結ぶように走っています。福井県から石川県（金沢）、富山県（富山）までは日本海側の海岸線に沿うような形で北東に進みます。その後、新潟県の糸魚川などを経て南下し、内陸県である長野県の県庁所在地、長野駅へと接続します。地理的な位置関係としては、西から「福井→金沢→富山→長野」の順となることを理解しておく必要があります。
問2	答え 2 東海工業地域	東海工業地域は、中京工業地帯と隣接していることから、自動車部品などの輸送用機械の製造が極めて活発です。出荷額の内訳において機械工業が占める割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴です。一方、瀬戸内工業地域は化学や鉄鋼の割合が高く、阪神工業地帯は金属や機械のバランスがとれていますが、機械の割合は東海ほど極端ではありません。
問3	答え 2 長野県	長野県は、2005年および2010年の調査において男性の平均寿命が全国トップとなったことで知られています。かつては脳血管疾患による死亡率が高い傾向にありましたが、県を挙げた減塩運動や生活習慣の改善、地域ぐるみの予防医療への取り組みが成果を上げ、日本を代表する健康長寿県としての地位を築きました。
問4	答え 2 抑制栽培	夏でも涼しい高原の気候を活かし、他の地域での収穫が難しい時期に野菜を栽培して出荷する仕組みです。これにより、市場での供給が少ない時期に高い価格で販売することが可能になります。宮崎県や高知県で行われる、温暖な気候を利用して出荷を早める「促成栽培」と対比して理解することが重要です。
問5	答え 2 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。	静岡県は東海道という日本の大動脈に位置しており、輸送用機械を中心とした加工組立型の工業が極めて盛んです。同時に、温暖な気候と大消費地に近い立地から、茶だけでなくキャベツなどの近郊農業も全国有数の規模で行われています。他の選択肢は、三重県（石油化学）、新潟県（日本海側の稲作）、あるいは愛知県のような大都市圏の特徴を述べています。
問6	答え 2 自動車工業が盛んで、多くの関連部品工場が集まることで効率的な生産体制が築かれている。	中京工業地帯に位置する愛知県豊田市は、日本を代表する自動車工業の都市です。自動車は数万点の部品から構成されるため、完成車工場の周辺に関連する部品工場が集中して集まることで、輸送コストの削減や在庫の最小化を図っています。このような産業の集積により、中京工業地帯は機械工業の割合が極めて高く、日本最大の工業出荷額を維持する原動力となっています。
問7	答え 2 加賀国に置かれた城下町を中心に発展し、現在も歴史的な街並みや伝統産業が色濃く残っている。	金沢は、江戸時代に「加賀百万石」と呼ばれた前田氏の城下町として栄えた都市です。戦災を免れたことから、城を中心とした道路網や用水路、武家屋敷などの歴史的景観が維持されており、それが現代の観光資源や都市のアイデンティティとなっています。他の選択肢にある港町や門前町、宿場町といった起源とは区別する必要があります。
問8	答え 1 海に面していない内陸県であり、盆地の縁に広がる水はけの良い扇状地を利用して果樹栽培が行われてきたから。	山梨県は海に面していない「内陸県」であるため、統計上の漁業産出額は原則として計上されません。また、甲府盆地などの周辺には水はけが良い「扇状地」が発達しており、古くからブドウやモモなどの果樹栽培に適した土地利用が行われてきました。この地形的・地理的条件が、果実生産に偏重した独自の農業構造を作り出しています。
問9	答え 4 冬の湿った季節風を高い山々がさえぎるため、日本海側に大雪を、太平洋側に乾燥した晴天をもたらす。	日本アルプスのような大規模な山塊は、冬に北西から吹く湿った季節風を遮る高い壁の役割を果たします。湿った空気が山を越える際に上昇して雲を発達させ、日本海側に大量の雪を降らせます。その後、水分を失って乾燥した空気が山を越えて吹き下ろすため、太平洋側では乾燥した晴天が多くなります。このように、高い山脈の存在は日本の地域ごとの気候差を生む大きな要因となっています。
問10	答え 1 金沢市	富山県、新潟県、長野県、岐阜県などが集まる中部地方において、富山県の西側に位置しているのは石川県です。石川県は日本海に面した能登半島や加賀平野を有しており、その県庁所在地は金沢市に置かれています。新潟市は新潟県、長野市は長野県、岐阜市は岐阜県の県庁所在地です。
問11	答え 1 冬の積雪が非常に多く、屋根に積もった雪の重みによる倒壊を防ぐとともに、雪下ろしの負担を軽減するため	白川郷は周囲を高い山に囲まれた山間部にあり、冬には数メートルもの雪が積もる豪雪地帯です。水分を含んだ雪は非常に重いため、屋根の傾斜を45度から60度という急角度にすることで、雪が自然に滑り落ちやすくしています。これにより、家を守るだけでなく、過酷な雪下ろし作業の回数を減らす工夫がなされています。また、この広い屋根裏を活用して、かつては養蚕（かいこを育てること）が盛んに行われていました。
問12	答え 1 愛知県	愛知県は、中京工業地帯の中核として自動車関連の製造業が極めて盛んであり、輸送用機械器具の出荷額では2位の静岡県や3位の神奈川県を大きく引き離して全国1位を維持しています。また、農業面でも渥美半島などを中心に施設園芸農業が発達しており、電照菊などの「きく」の栽培において、2位の沖縄県や3位の鹿児島県を抑えて出荷量日本一となっています。工業だけでなく農業も全国トップクラスの規模を持つのがこの県の特徴です。
問13	答え 3 中部地方	日本を7つの地方に区分する場合、本州の中央部に位置する地域を中部地方と呼びます。愛知県はこの地方に属しており、県庁所在地の名古屋市は中部地方最大の都市として、経済や交通の要所となっています。近畿地方は三重県以西、関東地方は神奈川県以東を指します。